



たかおか



令和8年(2026年) 1月 8日
姫路市立高岡小学校 学校だより
文責: 梶原 伸夫 No. 33

教育目標: やさしく かしこく たくましく



あけましておめでとうございます

❖ 3学期が始まりました

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2週間ぶりに登校した子どもたちによって校舎に命の息吹が吹き込まれ、3学期が始まりました。いよいよ今年度も終盤を迎えるました。始業式で、子どもたちにこんな話をしました。

冬休みはどうでしたか、夏休みに比べると期間が短いので、あっという間に終わってしまった気がするかもしれませんね。校長先生もそんな気がします。でもね、みんながこうやってまた顔を合わせることができたのは、大きな事故や事件に巻き込まれることなく、「安全」に過ごすことができたということです。このことを校長先生は本当にうれしく思います。

やっていいこと、やってはいけないことをしっかりと覚えることができたからこそ、安全に冬休みを過ごし、3学期を迎えることができました。

3学期に君たちに意識してほしいことは「感謝」です。

「感謝」とは「ありがとうの気持ち」です。何に感謝するのでしょうか?

3学期は1年（1年度といいます）の最後の学期です。3学期が終わると君たちは今の学年にさようならをします。この1年間にいろいろな人にお世話になりましたね。先生方はもちろん、毎日給食を作ってくださった調理師さん、学校のいろんな場所で直したり、片づけたり、縁の下の力持ちだった用務員さん、行き帰りの安全を守ってくれた、旗当番やヘルパー、地域の見守りの方々。

そして24時間365日君たちを育ててくれているおうちの方。

他にもたくさんの人たちにお世話になりながら、毎日を過ごしてきました。

3学期は「どんな人にお世話になっているかな」を考えながら過ごしてください。そして感謝の気持ちをもって今の学年にさようならをしましょう。そうすることによって、4月からの新しい1年間が素晴らしいものになると思います。

6年生は特にそうです。なぜなら、君たちは卒業するからです。4月からは新しい場所での生活が始まります。たくさんの人と出会います。感謝の気持ちをもって人間関係を作り、広めていってください。

では、今年も素晴らしい1年になりますように。

自分が、いろいろな人に、いろいろな場面で支えられていること。普段は特に考えることはないかもしれませんのが、3学期という短い期間だけでもそれを意識してほしいと思います。まもなく訪れる春は別れと出会いの季節です。「ありがとう」の一言を添えて旅立つことで、また新しい素敵なお会いにつながっていくのではないかと思うのです。

本年も皆様に良い出会いがありますように。